

ごみ減量と環境を考える講演会

# 環境と生物を汚染するプラスチック

## 使い捨てプラスチック削減の必要性

— 今「プラスチックスープの海」で何が起きているのか —



日時: 平成27年3月14日(土)

13時30分～15時30分

場所: 奈良県文化会館多目的室

講師: 高田 秀重教授(東京農工大学)

定員: 70名・無料

申し込み: 奈良市環境部企画総務課

TEL 0742-71-3001

Fax 0742-71-1621

Eメール [kan-kikaku@city.nara.lg.jp](mailto:kan-kikaku@city.nara.lg.jp)

※申し込みなしでも参加できますが、できる限り企画総務課迄ご連絡下さい。

※駐車台数に限りがあります。できるだけ公共交通機関をご利用下さい。

(駐車料金有料)



### 講師プロフィール

- ◆理学博士
- ◆環境中における微量有機化学物質の分布と輸送過程について研究。環境ホルモン、合成洗剤、医薬品・抗生物質や合成甘味料など水溶性の汚染物質も対象。2012～現在まで、国連海洋汚染専門家会議のマイクロプラスチックのワーキンググループメンバー



雨で打上げられた佐保川のごみ

プラスチック製品が川へ落ち、海へ流れ出すことで、海にはプラスチックのごみがいっぱい。

それらが、浮いたり沈んだりしている海域は、まるでプラスチックが具材のスープの様だといいます。

それらのプラスチックは、はたしてどうなるのでしょうか？

生き物への影響は？人間は大丈夫？

お話を聞き、一緒に考えませんか？



海岸に打上げられたごみ

主催: 奈良市 共催: 奈良市地球温暖化対策地域協議会 協力: 奈良市ごみ懇談会